

## 前書き

本書は「学ぼう！ にほんご 中級」に準拠した練習問題集です。中級教科書は、これまでのシリーズと同様、全 20 課構成になっております。内容につきましては、初中級と同様、それぞれの課に設定された目標を前提とした長文を中心に展開しました。「練習」に関しては単純な穴埋めや変形練習の割合を減らし、考え、応用するものを増やしております。

本書は、この教科書の「練習」をさらに発展させ、また教科書とは逆に、単純な練習による学習内容の定着もしっかりと時間をとってできるように構成してありますので、教科書の補完としてお役立ていただけます。

さらに本書は、シリーズを通しての学習の最大目標となっている日本語能力試験にも、照準を合わせて構成されております。教科書で扱いきれなかった 2 級合格に必要な語彙を増やすことを目的とした学習ページ「プラス 1」を各課に設けています。また巻末には、日本語能力試験と日本留学試験の双方に対応した読解問題と、日本語能力試験対応の模擬テストを掲載しております。

こうして、教科書学習と公的な試験に対する学習とを一つにすることで、学習者はより充実感を持って日本語学習に打ち込めるであろうと期待しております。

本書を、「学ぼう！ にほんご 中級」の学習内容の完全定着のために、また日本語能力試験対策の一環として、十分にご活用いただければ編著者として幸いです。

2007 年 4 月

編著者代表記す

# 本書の使い方

## 問題の種類

・単純な言葉の変形問題、正しい文型を選ぶ選択問題のような基本的な練習から、二つの文を正しく結ぶ文完成問題、文章読解問題、簡単な全文記述問題まで、豊富なバリエーションを揃えて、様々なパターンの問題に対応できる力を養うことを目的に作成しております。

## 「練習」と「プラス1」

・各課「練習」におけるそれぞれの **問題** は、必ずしも教科書の学習順に沿って並べられておりません。しかし、それぞれの **問題** で学習項目が独立しているため、各課で一つ項目を学習したら、それに対応する **問題** を一つ完成させることができます。

また、各課の「プラス1」のページでは、教科書で扱いきれなかった日本語能力試験2級の出題範囲に該当する語彙や文法について、いくつか紹介しております。初中級と違い、目標が明確になってくるこの段階での学習者のニーズにしっかりと応える形で、一步進んだ教室活動、または個人学習にも対応できるようになっております。

## 読解テスト

・読解テストは、日本語能力試験だけではなく、日本留学試験でも頻繁に出題されるようなパターンの読解問題を掲載しております。教科書の読解だけでは身に付かない、試験問題に対応できる力を養っていただけます。

## 模擬テスト

・模擬テストは、日本語能力試験の模擬テスト（文字・語彙／文法・読解）として活用いただけるよう、本試験の過去問や日本語学力テスト（専門教育出版編）と同じ問題パターンになっております。テスト前の練習として、また総合テストとしてお使いください。

# だい か 第21課 (練習)

**問題 I** □の中から言葉を選んで、正しい形で書きましょう。

- (例) 彼は、来年大学に進学したいと言っていた。
- (1) 最近、電車の中でゲームに\_\_\_\_\_ている大人を\_\_\_\_\_ことがある。
- (2) 私は自然に\_\_\_\_\_町で育ったので、都会の生活になかなか慣れません。
- (3) 私はわがままばかり言う子供だったので、きっと先生にとっては\_\_\_\_\_にくい生徒だだと思います。
- (4) 公園をたくさん犬が\_\_\_\_\_いる。
- (5) この海岸は、ごみや石がたくさん\_\_\_\_\_ていて、はだしで歩くと痛い。
- (6) 祖母は、リモコンがある電気や病人のためのベッドなど、便利なものが\_\_\_\_\_老人ホームに入りました。
- (7) けがをしているのにあきらめないで最後まで走った彼女を見て、\_\_\_\_\_。
- (8) 今日はあまり暑くないのに、彼は\_\_\_\_\_ながら仕事をしている。
- (9) この野菜は、茶色い部分を\_\_\_\_\_ば、まだ食べられますよ。

しんがく 進学する	かんげき 感激する	目にする	ころ 転がる	せいび 整備する	あつか 扱う
走りまわ り回る	あせ 汗を流す	取りのぞく	むちゅう 夢中になる	めぐ 恵まれる	

**問題 II** 正しい方を選んで○をつけましょう。

- (例) だめだと思っていただけに、((a.合格できて b.合格できなくて) 驚いた。
- (1) 彼女はイギリスに留学してただけあって、英語が ( a. とても上手だ b. あまり上手ではない )。
- (2) 80歳になる祖父は ( a. いつも元気がない b. とても元気だ )。若いとき、ずっとスポーツをしていただけのことはある。
- (3) 店長は、責任ある立場だけに ( a. 簡単に休めます b. 簡単には休めません )。

- (4) よくテレビで紹介しょうかいされている有名な店だけあって、いつ行っても（ a. すごい行列ぎょうれつだ b. 暇ひまそうだ）。

問題 III

□の中から（ ）に入るものを選びましょう。一つの言葉は一回しか使いません。

(例) ( a ) こそ、早起はやくするぞ！

(1) (            ) こそ、私の理想りそうの人だ。

(2) (            ) こそ、ヨーロッパへ旅行りょこうしたい。

(3) 今年は無理むりだったけど、(            ) こそ、東大とうだいに合格ごうかくするぞ！

(4) A : ちょっと押さないでください！

B : (            ) こそ、私の足あしを踏ふんでいるんですけど！

- a. 明日あした    b. 今日    c. 今年    d. 来年    e. そっち    f. 彼かれ

問題 IV

正しい文になるように、線せんでつなげましょう。

- (例) うれしいことに ・ a. ワンさんは旅行りょこうに来きられないそうです。
- (1) 悲かなしいことに ・ b. 友人ゆうじんがテレビ番組ばんぐみに出でていた。
- (2) 残念ざんねんなことに ・ c. なくしたと思おもっていた時計とけいが見つみかった。
- (3) 幸運こううんなことに ・ d. 飼かっていた犬いぬが死しんでしまいました。
- (4) 驚おどろいたことに ・ e. 宝くじたからで10万円あが当あたった。
- f. 本ほんを讀よみすぎて、目めが疲つかれてしまった。

問題 V

正しい方えらを選えらんで○をつけましょう。

(例) 興きょう味みがない話を聞きくのが ( a. 何時間 (b. どれほど ) 退屈たいくつなことか。

(1) あなたが来るのを ( a. 何時間 b. 何回 ) 待まちったことか。

(2) あなたから連絡れんらくが来きれば、彼かれは ( a. 何回 b. どんなに ) 喜よろこぶことか。

- (3) これまで、遅刻を（ a. 何回 b. いくつ ）注意したとか。
- (4) 親にとって、子供を亡くすことが（ a. いくら b. どんなに ）つらいとか。
- (5) あなたの今の生活をご両親が知ったら、（ a. 何回 b. どれほど ）悲しむとか。

**問題 VI** □の中から（ ）に入る言葉を選びましょう。

去年私は、受験した大学が全て不合格になってしまったので、今年（①  
 ）どこかに合格しなければと思っていました。大学生になって遊んでは  
 かりいる友人を見て、なんともったいない（②  
 ）と思っていました。  
 うれしい（③  
 ）、今年、第一志望の学校に合格しました。高校生の  
 時から、その大学以外には行きたくないと思っていた（④  
 ）、合格通  
 知を見たときは、涙が出るほど感激しました。一年間、がんばってきて良かった  
 と思いました。

だけに      ことに      こそ      ことか

**問題 VII** 漢字はひらがなで、ひらがなは漢字で書きましょう。

- (例) 「難しい」 → むずかしい 「たいへん」 → 大変
- (1) 「しゃりょう」 → \_\_\_\_\_ (2) 「くやしい」 → \_\_\_\_\_
- (3) 「ごがく」 → \_\_\_\_\_ (4) 「まんぞくな」 → \_\_\_\_\_
- (5) 「きかい」 → \_\_\_\_\_ (6) 「業界」 → \_\_\_\_\_
- (7) 「優秀な」 → \_\_\_\_\_ (8) 「重なる」 → \_\_\_\_\_
- (9) 「退屈な」 → \_\_\_\_\_ (10) 「扱う」 → \_\_\_\_\_

## ★プラス1 ①

月 日 名前 \_\_\_\_\_

Q. 例文を読んで\_\_\_\_の言葉の意味を考えましょう。

- (1) あいづちを打つことは、日本人との会話の中で、とても重要なコミュニケーションの手段となります。
- (2) あいまいな返事はやめて、YesかNoか、はっきりさせてください。
- (3) 分からないのではないんです。分かっているけど、あえて何も言わないんです。
- (4) 彼は、サッカーだけではなく、あらゆるスポーツを経験してきたそうです。
- (5) いきなり怒鳴られても、何のことか全然分かりませんよ!
- (6) 学校でいじめられて、自殺してしまう子供の数が減りません。
- (7) 隣で寝ているお父さんのいびきがうるさくて、昨日は眠れませんでした…。
- (8) 家の子は、外から帰ってきたら、必ず手を洗って、うがいをします。
- (9) 年上の人は敬いましょう。あいさつもちゃんとしましょう。
- (10) 犬は人間を裏切りません。だから、人間も犬を裏切らないようにしましょう。

Q. ( ) に上で勉強した言葉を入れましょう。

- (1) 家で簡単にできる風邪の予防は、( ) をすることです。
- (2) 子供達に ( ) ていた亀を助けた人が、海の底にあるすてきなお城に連れて行ってもらうという話を知っていますか。
- (3) この白い部分は、メモを取れるように ( ) 空けておきました。
- (4) 彼女に告白したんだけど、返事が ( ) で、どうしたらいいか…。
- (5) 疲れているときほど、寝ているときに ( ) をかくそうだ。
- (6) 1600年にあった戦いは、西軍の小早川という男が味方を ( ) ために、東軍が勝ちました。
- (7) 妻が ( ) 「キャー」と叫んだので、びっくりしました。
- (8) 会話の中で日本人は「ええ」とか「そうそう」とか、よく ( ) を打ちますね。
- (9) 周りの人を ( ) 気持ちはとても大切です。
- (10) 日本の ( ) ところを旅しましたが、やっぱり京都が一番良かったですね。

正解

10問